

第44回町村議会議長全国大会開催される!

平成12年11月15日、日本武道館において、全国の町村から5,000人余の議長、事務局長が参加し、盛大に開催された。本大会で、全国各地域からの要望事項29件、重点要望事項13件を全会一致で採択し、関係省庁に要請することを確認し閉会した。本町からも宮平議長、仲松総務委員長、事務局長が参加しました。



行政にぜひ「ISO9001、ISO14001」の導入を!

総務常任委員会では、十一月十三日(十六日)にかけて、委員会を代表して仲松勤、呉屋吉則、宮城秀功の三名で、全国の自治体に先駆けてISOの認証取得をした群馬県太田市と千葉県白井町を訪問。ISO認証取得の目的や意義、実際にそれが行政にどういかにされているかなどの調査を行った。

太田市では、「市役所は市内最大のサービス産業でなければならぬ」という考えから、市民と接する機会の多い市民課と保険年金課にISO9001を導入。さらに、行財政のバランスシート・評価システム等と民間の会計方式を導入し、より開かれた財政運営を目指していた。白井町では、「環境



上：群馬県太田市
下：千葉県白井町

行政視察調査

総務常任委員会

本田市・白井町を視察

保全活動は、職員自ら率先実行することで、住民・事業者の自主的な環境保全活動が推進する」との考えからISO14001の導入を図ったとのこと。この白井町では、図書館・町民ホール・民俗資料館等の複合文化施設の視察も行った。

行政に対しては、業務内容が不透明、サービス意識が欠落しているなど何かと批判が多い。太田市、白井町ともに、住民が何を望んでいるか、その実現のために知恵を絞って、最小のコストで最大のサービスを目指している。本町においてもISO認証取得や新たな会計評価システムの検討が早急に望まれる。

研修会

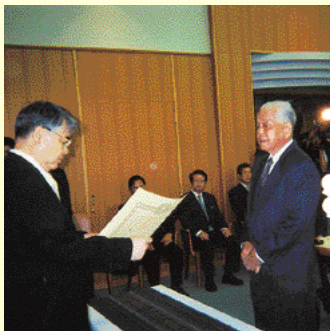
11月1日、かでな文化センターにおいて、町村議会議員・事務局職員の研修会がおこなわれ、20名の議員と3名の職員が参加しました。

午前「市町村合併の動向と課題」

講師：前津榮健氏(沖縄国際大学法学部教授)

午後「森内閣と政局の行方」

講師：岸井成格氏(毎日新聞社編集委員)



11月7日知事公舎での伝達式

新垣盛光元議員
殿五等瑞宝章
おめでとうございます

新垣盛光元議員(我謝六七・八十歳)が平成十二年秋の叙勲で地方自治功勞の「勲五等瑞宝章」を受賞しました。新垣氏は昭和四十五年から平成十年まで七期二十八年間議会活動に専念し、西原町の発展に多大な貢献をなさいました。

事務局より

十月から呉屋幸美さんが新しい臨時職員として事務局のお手伝いをします。

編後記

議会広報調査特別委員の任期満了に伴ない今回から新しいメンバーで更に充実したわかりやすい紙面づくりに頑張っております。

今議会は決算議会でありました。一般会計・特別会計決算は慎重審議の結果、認定となりました。また、激しかった町長選挙の後の議会でもあり、一般質問も多くの議員の皆さんが選挙関連をとりあげた議会となりました。

